

第 105 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 27 年 4 月 26 日（日） 13 時 30 分～15 時 00 分  
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内  
3. 委員出席 委員総数 6 名  
出席委員の氏名 児玉 昭義 大橋 民男 堂園 孝美  
欠席委員の氏名 島田 貴司 小島 隆雄 木村 敏彦  
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸

4. 議題

1. 番組編成に関して  
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議 長：須藤 一郎、出欠席者の確認。

委 員 長：児玉 昭義、本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。

会社側委員：4 月末から 5 月 5 日まで、平日生帯番組での「鎌倉路地フェスタ」応援コーナーを含め、イベントに参画します。

委 員：イベント会場からの生中継には店舗やゲストの出演が活況を伝えていた。

会社側委員：5 月 10 日の「大船祭り」にも参画して会場からの生中継を行います。

委 員：地域の自治会活動や地域との交流に貢献するとともに、鎌倉エフエムの PR にもなる。生中継の効用を大いに活用すべきだと思う。

会社側委員：高梨君の追悼番組を鎌倉宮の企画で放送します。

委 員：高梨君はスタッフの皆様を始め多くのパーソナリティに信頼されて地域との交流にも貢献されました。鎌倉宮が追悼番組を企画してくれたことに敬意を表します。

会社側委員：OZ マガジンの企画に鎌倉エフエムのパーソナリティほかアーティストの方々が参画しました。最新号に一部紹介されております。

委 員：いろいろな形で鎌倉エフエムの露出がリスナーの拡大にも繋がると思う。

会社側委員：可能性のある様々な場面で局の PR に努めたいと考えております。

番組審議会委員各位のご協力もよろしくお願いいたします。

委 員 長：本日は有り難うございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し

8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日  
ホームページにて公開

9. その他の参考事項 な し

以 上